

令和8年度 事業体系図

所属名: 子育て応援課

(単位:千円、人)

款	項	目	事業番号	事業名	新規・継続等の別	当初予算額	前年度当初予算額	前々年度決算額	一般職人数	会計年度職員人数
3 民生費	1 社会福祉費	12 重層的支援体制整備事業費	1631	こども家庭センター運営事業	継続	5,098	4,948	4,936	0.6	1.0
			1637	地域子育て支援拠点事業	継続	19,107	17,224	17,224	0.1	0.0
			小計			24,205	22,172	22,160	0.7	1.0
3 民生費	2 児童福祉費	1 児童福祉総務費	576	放課後健全育成事業	継続	65,407	58,250	55,677	0.2	0.0
			581	児童手当支給事業	継続	337,132	310,522	255,310	0.5	0.0
			839	要保護児童対策事業	継続	407	508	56	1.2	0.0
			1062	ファミリーサポートセンター事業	継続	112	115	87	0.1	1.0
			1198	子ども・子育て支援事業	継続	44	54	62	0.1	0.0
			1272	教育・保育施設型給付事業	継続	158,038	140,432	148,761	0.2	0.0
			1309	乳幼児家庭保育支援給付事業	継続	7,000	7,500	7,377	0.2	0.0
			1641	児童福祉総務事業	継続	336	336	200	0.1	0.0
小計			568,476	517,717	467,530	2.6	1.0			
3 民生費	2 児童福祉費	2 保育所運営費	89	保育所運営(配分外)	継続	159,000	141,437	139,218	2.2	0.0
			91	特別保育	継続	14,055	21,023	24,380	0.4	0.0
			369	しらとりこども園	継続	17,300	19,294	19,718	11.0	18.0
			371	やばせこども園	継続	17,427	18,628	17,609	11.0	21.0
			372	こがねこども園	継続	21,454	22,144	13,827	10.0	19.0
			374	ことうらこども園	継続	10,083	9,781	10,273	8.0	14.0
			375	ふなのえこども園	継続	14,759	15,730	13,109	8.0	17.0
小計			254,078	248,037	238,134	50.6	89.0			
4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	100	母子保健事業	継続	25,757	16,599	10,283	2.2	0.2
			104	予防接種	継続	32,678	39,982	42,669	0.5	0.0
			1394	子育て世代包括支援事業	継続	2,770	3,069	1,672	1.2	0.1
			1612	出産・子育て応援交付金事業	廃止	0	1,100	7,150	0.0	0.0
			1664	妊婦のための支援給付事業	継続	7,000	8,750	0	0.2	0.0
小計			68,205	69,500	61,774	4.1	0.3			
所属合計						914,964	857,426	789,598	58.0	91.3

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1631	事業名	こども家庭センター運営事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども家庭センター			
予算区分	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	12 重層的支援体制整備事業費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	5,098	3,397	849	0	0	852		
前年度予算額	4,948	(比較：150)			前々年度決算額		4,936	(比較：162)
トータルコスト	12,995	一般職人件費		4,416 (0.6人)			会計年度職員人件費	3,481 (1人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	属性を問わない相談体制や地域づくりを推進することを目的に、分野をまたいだ重層的支援体制整備事業を実施する。このうち、妊婦及びこどもとその家庭を対象として、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない包括的な相談支援や情報提供等の支援を行う「こども家庭センター」を設置・運営する。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	母子保健機能（妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進に関する包括的な支援）と児童福祉機能（こどもと妊産婦を含む子育て家庭の福祉に関する包括的な支援）の一体的な運営による妊娠期からの子育て世帯に対する包括的な相談支援を実施する（合同ケース会議、サポートプラン作成等）。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
こども家庭センター運営費	専門職員を配置し、妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目ない包括的な相談支援と多様なニーズに対応できるよう体制を整備し運営を行う。			5,098	国2/3、県1/6、町1/6			
	・母子健康管理システム委託料等	4,937千円						
	・印刷製本費、消耗品費等	88千円						
	・自動車保険料、修繕料等	73千円						
合計				5,098				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
この地域で子育てをした と思う親の割合	令和6年度	63.2%	こども家庭センター運営費	目標値	72%	72%	73%	74%
				実績値	63.2%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1637	事業名	地域子育て支援拠点事業	事業区分	□新規 ■継続		
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	12 重層的支援体制整備事業費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	19,107	6,369	6,369	0	0	6,369		
前年度予算額	17,224	(比較：1,883)			前々年度決算額		17,224	(比較：1,883)
トータルコスト	19,843	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費 (0人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	属性を問わない相談体制や地域づくりを推進することを目的に、分野をまたいだ重層的支援体制整備事業を実施する。このうち、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、こどもの健やかな育ちを支援するため、子育て中の世帯が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供する。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	子育て世帯のニーズに対応できるよう、引き続き必要な補助を行う。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
私立保育園運営費等補助金	地域子育て支援拠点事業を実施する町内私立こども園・保育園に運営費の補助を行う。 ・2施設(赤碕こども園子育て支援センター、みどり保育園子育て支援センター)	19,107	国1/3、県1/3、町1/3					
合計		19,107						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業の実施施設数	令和6年度	2施設	私立保育園運営費等補助金	目標値	2施設	2施設	2施設	2施設
				実績値	2施設	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	576	事業名	放課後健全育成事業		事業区分	□新規 ■継続		
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係				
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費		
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	65,407	18,326	18,326	5,174	7,000	16,581	放課後児童クラブ利用負担金 4,730 多世代交流施設利用料 276 スポーツ安全保険料 168	過疎債 7,000
前年度予算額	58,250	(比較：7,157)			前々年度決算額		55,677	(比較：9,730)
トータルコスト	66,879	一般職人件費			1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余剰教室、児童館等を利用し、適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図る。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○放課後児童クラブの活動がよりよいものになるよう、企業等と連携し、事業を実施する。							
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
運営業務管理費(町立4箇所)	○町立児童クラブの運営委託費 48,000千円 ・浦安放課後児童クラブ 定員70名 会場：多世代交流施設 ・八橋放課後児童クラブ 定員60名 会場：八橋小学校内 ・聖郷放課後児童クラブ 定員40名 会場：聖郷小学校内 ・船上放課後児童クラブ 定員40名 会場：赤碓文化センター内	54,698	国14,756、 県14,756、 その他 5,174、 起債4,000、 町16,012					
	○町立児童クラブの施設管理費(光熱水費他) 6,698千円 ・八橋児童クラブ空調更新工事 4,000千円							
放課後健全育成補助金	民間の児童クラブに対し運営費等の助成を行う。10,709千円 ・しおかぜクラブ(赤碓保育園)定員40名	10,709	国3,570、 県3,570、 起債 3,000、 町 569					
合計		65,407						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
放課後健全育成事業にかかる待機児童数	令和6年度	0人	運営業務管理費(町立4箇所)	目標値	0人	0人	0人	0人
				実績値	0人	-	-	-
民間の放課後健全育成事業にかかる待機児童数	令和6年度	0人	放課後健全育成補助金	目標値	0人	0人	0人	0人
				実績値	0人	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	581	事業名	児童手当支給事業	事業区分	□新規 ■継続		
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			

2 当該年度の事業費

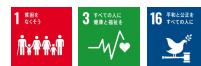
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	337,132	270,517	33,281	0	0	33,334		
前年度予算額	310,522	(比較：26,610)			前々年度決算額		255,310	(比較：81,822)
トータルコスト	340,812	一般職人件費			3,680 (0.5人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長を促す。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○令和6年10月の制度改正の内容(支給対象者の範囲変更、所得制限の撤廃等)について、ホームページ等による変更内容の周知や、国・県に手続きの確認を行いながら、適切な事務処理に努める。							
細事業等	内容		予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点			
児童手当支給事業	児童を養育する保護者へ児童手当を支給する。 ・3歳未満 15,000円/人 ・3歳から高校生年代まで 10,000円/人 ・第3子以降の場合 30,000円/人		337,080	国 7/9、県 1/9、町 1/9				
児童手当事務	・事務用品(コピー用紙等) 24千円 ・郵便代 28千円		52	単町				
	合計		337,132					
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
児童手当の支給要件を満たす者に対する支給率	令和6年度	100%	児童手当支給事業	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	100%	-	-	-
その他事業内容	(参考) R8.2月期児童手当支給額(令和7年12月分、令和8年1月分)							
	区 分			月額	延児童数	支払額		
	3歳未満	第1・2子		15,000円	241人	3,615,000円		
		第3子以降		30,000円	95人	2,850,000円		
	3歳以上 小学校卒業前	第1・2子		10,000円	1,383人	13,830,000円		
		第3子以降		30,000円	491人	14,730,000円		
	中学生・ 高校生等	第1・2子		10,000円	1,321人	13,210,000円		
第3子以降		30,000円	168人	5,040,000円				
合 計			—	3,699人	53,275,000円			

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	839	事業名	要保護児童対策事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども家庭センター			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	407	110	110	41	0	146	子育て短期支援事業利用料 26 子育て世帯訪問支援事業利用料 15	
前年度予算額	508	(比較：△101)			前々年度決算額		56 (比較：351)	
トータルコスト	9,239	一般職人件費		8,832 (1.2人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	要保護児童等の発生予防、早期発見、早期対応及び再発防止のための自立支援を行う。							
前年度からの改善点等	児童虐待防止の普及啓発について、より多くの保護者、関係機関の職員が参加できるよう、各園・小中学校と連携し、それぞれの機関で研修・講演会を開催する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○引き続き、普及啓発を行うと共に、関係機関との連携を強化し、要保護児童等の発生予防、早期発見、早期対応及び再発防止に努め関係機関による切れ目のない支援、多機関連携を図る。 ○支援が必要な家庭への家庭支援事業等の利用勧奨・提供を行う。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
要保護児童対策地域協議会運営費	要保護児童等に関する情報交換や支援内容の協議。 (代表者会議 1回/年、実務者会議 2回/年、ケース連絡会 5回/年、個別支援会議 随時) ・報償費 24千円 ・消耗品費(事務用品費) 10千円			34	単町	・児童虐待防止の普及啓発 より多くの保護者、関係機関の職員が参加できるよう、各園・小中学校と連携し、それぞれの機関で研修・講演会を開催する。		
家庭支援事業	・子育て短期支援事業 委託料 116千円 ・子育て世帯訪問支援事業 委託料 257千円 ・養育支援訪問事業(直営で実施)			373	国110、県110、その他41、町112			
合計				407				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
ケース管理・支援検討のための地域協議会の開催	令和6年度	6回数/年	要保護児童対策地域協議会運営費	目標値	6回数/年	8回数/年	8回数/年	8回数/年
				実績値	6回数/年	-	-	-
支援の必要な家庭がサービスを利用できる割合	令和6年度	100%	家庭支援事業	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	100%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1062	事業名	ファミリーサポートセンター事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども家庭センター			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			① 誰一人取り残さない地域内での福祉の充実			

2 当該年度の事業費

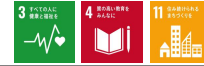
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	112	37	37	0	0	38		
前年度予算額	115	(比較：△3)			前々年度決算額		87	(比較：25)
トータルコスト	3,910	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費	3,062 (1人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	ファミリーサポートセンターを設置し、アドバイザーによる援助活動の調整を行い、子育て世帯の支援を行う。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○援助活動体制の維持、多様なニーズへの対応等のため、提供会員等を確保することが必要であり、会員増加につながる取り組みや会員が活動しやすい仕組み作りに取り組んで行く。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
事業・制度の啓発活動	事業や制度の周知を図るため、説明会の実施、掲示物・発行物の作成を行う。また、会員向けの救急救命講習などを開催する。			112	国1/3、県1/3、町1/3			
	・保険料	68千円						
	・消耗品費	24千円						
	・通信運搬費	20千円						
	合計			112				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
提供会員と両方会員数	令和6年度	88人	事業・制度の啓発活動	目標値	95人	95人	95人	95人
				実績値	88人	-	-	-
依頼会員の延べ利用人数	令和6年度	69人	事業・制度の啓発活動	目標値	70人	70人	73人	76人
				実績値	69人	-	-	-
その他事業内容	ファミリー・サポート・センター会員数 (R8.2月現在)							
	依頼会員	300人						
	提供会員	76人						
	両方会員	15人						
	合計	391人						

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1198	事業名	子ども・子育て支援事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			

2 当該年度の事業費

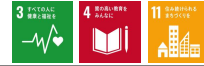
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	44	0	0	0	0	44		
前年度予算額	54	(比較：△10)			前々年度決算額		62	(比較：△18)
トータルコスト	780	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	「琴浦すくすくプラン」に基づき、教育・保育及び子育て支援の充実に取り組み、子育てしやすいまちづくりを総合的に進める。 今後一層進む少子化への対策として、結婚・妊娠・出産・子育ての一連のライフステージの中で「切れ目のない支援」を行うために各課の情報共有・連携の推進を図り、施策を更に有効なものとしていく。							
前年度からの改善点等	第3期琴浦すくすくプランの中間見直し(令和9年度)を行うための準備を行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○将来的な子どもの人数予測に基づき、こども園の適正な規模等の検討を行う。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
子ども・子育て会議	子ども・子育て会議の開催(年2回)			44	単町			
	庁内プロジェクトチーム会議の開催(年2回) ・委員報酬 44千円(2,000円×11人×2回)							
合計				44				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
こども・子育て会議の開催	令和5年度	2回	子ども・子育て会議	目標値	3回	2回	2回	3回
				実績値	3回	-	-	-
庁内プロジェクトチーム会議の開催	令和5年度	2回	子ども・子育て会議	目標値	2回	2回	2回	2回
				実績値	2回	-	-	-
その他事業内容	(参考) 年度別出生数							
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	105人	84人	83人	63人				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1272	事業名	教育・保育施設型給付事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	158,038	79,019	41,394	0	0	37,625		
前年度予算額	140,432	(比較：17,606)			前々年度決算額		148,761	(比較：9,277)
トータルコスト	159,510	一般職人件費			1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	特定教育・保育施設設置者に教育・保育給付費を支給することにより、子どもが健やかに成長するように支援する。また、認可外保育施設や預かり保育事業に対しても施設等利用給付費を支給し、保護者の経済的負担を軽減する。			
前年度からの 改善点等	—			
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	○保育園・こども園の運営に関する制度は毎年改正等があるため、引き続き国・県の動向に注意し、適正な給付事務の執行に努める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
教育・保育 施設型給付 費給付事業	施設の規模や利用定員によって定められた基準(公定価格)から利用者負担額を差し引いた施設給付費を各施設に支払う。 【対象施設】赤碕こども園、町外私立認定こども園 赤碕こども園 152,605千円 広域委託分 4,145千円 赤碕こども園副食費免除(20人分) 1,152千円	157,902	国1/2、県 1/4、町1/4	
施設等利用 給付費	幼稚園に通う園児の預かり保育料を施設に支払う。	136	国1/2、県 1/4、町1/4	
	合計	158,038		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1309	事業名	乳幼児家庭保育支援給付事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	7,000	0	1,500	0	0	5,500		
前年度予算額	7,500	(比較：△500)			前々年度決算額		7,377	(比較：△377)
トータルコスト	8,472	一般職人件費			1,472 (0.2人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	在宅で育児をする家庭に対し給付金を支給することにより、経済的支援と親子の愛着形成を深める支援を行い、乳幼児の健全な育成を図る。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○家庭での子育て支援及び経済的負担の軽減につながっている。 ○毎月の案内送付等で事業の周知を行い、より多くの方に活用いただけるように努める。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
乳幼児家庭保育支援給付金	生後6か月から2歳になるまでの乳幼児を在宅で育児をする家庭に対し、乳幼児1人につき月額3万円を給付する。 ・申請見込件数 55件			7,000	県1,500、町5,500			
合計				7,000				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業の利用率(10月末時点)	令和6年度	18.8%	乳幼児家庭保育支援給付金	目標値	20%	20%	20%	20%
				実績値	18.8%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1641	事業名	児童福祉総務事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			
	重点事業	若者の定住・Uターンへの足掛かりとなる「住まい」と「しごと」の環境整備					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	336	0	162	0	0	174		
前年度予算額	336	(比較：0)			前々年度決算額		200	(比較：136)
トータルコスト	1,072	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	子どもに関係する給付金事業を実施し、児童福祉の増進を図る。 保育施設就職奨励金の支給により県外の学生のUターン・Iターンを促し、保育教諭の確保に繋げる。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	—							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
災害遺児手当	義務教育修了前の児童の養育者が、交通事故や災害等により亡くなった場合などに災害遺児手当を支給する。 (支給期間：中学3年生まで) 3,000円×1名×12カ月	36	県 1/3、町 2/3					
県外学生保育施設就職奨励金支給事業	町内保育施設に就職が内定した県外保育士養成校の学生に対し、奨励金を支給する。 100,000円×3名	300	県 1/2、町 1/2					
合計		336						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
教育時間における保育教諭の割合	令和6年度	82.9%	県外学生保育施設就職奨励金支給事業	目標値	85%	85%	90%	90%
				実績値	82.9%	80%	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	89	事業名	保育所運営 (配分外)	事業区分	□新規 ■継続
担当課	子育て応援課	担当係	子ども未来係		
予算区分	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 2 保育所運営費		
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり		② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり		
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開				

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	159,000	44,975	23,434	6,913	1,700	81,978	保育所児童措置費負担金 3,513 ふるさと未来夢基金繰入金 3,400	過疎債 1,700
前年度予算額	141,437	(比較：17,563)			前々年度決算額		139,218	(比較：19,782)
トータルコスト	175,192	一般職人件費			16,192 (2.2人)		会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	各園の環境整備、職員の資質向上のための研修、働きやすい環境づくりを行い、子どもを安全・健やかに育てるために必要な保育環境の充実・整備を行う。			
前年度からの改善点等	検討してきた町立こども園の業務改善の取組みを実践。これまで実施してきた研修を一旦休止し、研修のあり方等について町立園全体で検討を行う。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	○新しいやり方や、事業の見直しを通して、業務負担を減らしつつ、質の高い保育を維持するよう努める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
保育委託事業	施設の規模や利用者数によって定められた基準（公定価格）に応じ、施設給付費を施設に支払う。 【対象施設】みどり保育園、町外私立保育園・公立園 ・みどり保育園 88,672千円 ・広域委託分 1,533千円 ・みどり保育園副食費免除（30人）1,728千円 病児保育等、ニーズに対応した保育サービスを提供する。 ・病児保育委託料 734千円 ・病後児保育委託料 300千円	92,967	国1/2、県1/4、町1/4	
こども園管理費（町立こども園）	町立こども園を適正に管理・運営する。 【委託業務等の主なもの】 ・町立こども園給食調理業務委託料（しらとりこども園、やばせこども園、ふなのえこども園）42,927千円 ・町立こども園芝生維持管理委託料 2,973千円 ・町立こども園清掃委託料 1,476千円 ・町立こども園ICTシステム保守・運用管理業務委託料 5,342千円 ・町立こども園照明LED改修工事設計業務委託料 1,703千円 ・町立こども園タブレット端末更新業務借上料 2,432千円	63,936	その他 6,313、起債1,700、町55,923	・給食調理業務委託園にふなのえこども園を追加 ・町立こども園ICTタブレット端末の更新（リース）
紙おむつ定額制サービスの利用促進	紙おむつの定額制サービスの利用料の一部を町が負担することにより、サービスの利用を促進し、保護者の経済的負担及び保育現場の業務負担の軽減を図る。 ・助成額 500円/人/月 ・利用者見込 115人/月 500円×115人×12月＝690千円	690	その他 600、町90	
こども園等研修事業【改善】	こども園等職員の保育の質の確保・向上を目的に研修を行う。 ・報償金 503千円	503	国1/2、町1/2	R8年度は、これまで実施してきた研修等を一旦休止し、研修のあり方等について町立園全体で検討を行う。 ・園内研修 R7:8回/園 → R8:0回/園 ・その他研修 R7:20回 → R8:10回
複業人材（こども園組織戦略アドバイザー）の活用	複業人材の継続支援により、専門的な知見から町立こども園の業務改善や組織戦略を検討し、保育現場の職場改善等につなげる。 ・報償金 784千円	784	国1/2、町1/2	検討してきた取組みを実践し、必要な部分に限った支援となるため減額。 ・巡回支援等 10回 ・グループワーク 5回
幼児発達支援通級指導	発達支援マネージャー等が園を巡回し、発達支援が必要な園児に対して個別通級指導を実施する。また、園が行う支援内容について、指導助言を行う。 ・報償金 12,000円×10回	120	国1/2、町1/2	

合計				159,000				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
重大事故発生件数（国への報告となった件数）	令和6年度	0件	こども園管理費（町立こども園）	目標値	0件	0件	0件	0件
				実績値	0件	-	-	-
オムツ定額制提供サービスの利用率	令和6年度	48.3%	紙おむつ定額制サービスの利用促進	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	48.3%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	91	事業名	特別保育	事業区分	□新規 ■継続			
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係				
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所運営費		
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	14,055	2,741	5,206	0	0	6,108		
前年度予算額	21,023	(比較：△6,968)			前々年度決算額		24,380	(比較：△10,325)
トータルコスト	16,999	一般職人件費		2,944 (0.4人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	私立園に補助金を交付し、保育が必要な家庭の乳幼児の受入等保育ニーズへの対応を促進し、子育てを支援する。また、町の副食費免除基準に該当する第2子以降の広域入所園児に対し、副食費支援補助金を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図る。							
前年度からの改善点等	教育・保育施設の大規模修繕等にかかる補助事業（就学前教育・保育施設整備事業）は令和7年度に完了。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○私立園の保育体制を確保し、保護者の保育ニーズに対応できるよう、引き続き必要な補助を行う。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
私立保育園運営費等補助金	町内私立園（赤碓こども園、みどり保育園）に対して運営に関する補助金を交付する。 ・延長保育推進事業（赤碓、みどり） 1,369千円 ・乳児保育事業（赤碓、みどり） 2,907千円 ・障がい児保育事業（赤碓、みどり） 4,500千円 ・低年齢児受入保育所保育士特別配置事業（赤碓、みどり） 750千円 ・保育体制強化事業（赤碓、みどり） 2,940千円 ・一時預かり事業（みどり） 1,473千円			13,939	国1/3他、 県1/3他、 町1/3他	教育・保育施設の大規模修繕等にかかる補助事業（赤碓こども園分）は令和7年度に完了。		
特定教育・保育施設副食費支援補助金	町外の園に通う町基準副食費免除対象者に対し支給する。 ・対象者 2名			116	単町			
合計				14,055				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
利用定員に対する利用率 (年度末時点)	令和6年度	92.4%	私立保育園運営費等補助金	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	92.4%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	369	事業名	しらとりこども園	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係	
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目 2 保育所運営費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり	
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開			

2 当該年度の事業費

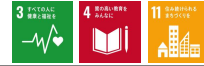
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	17,300	0	0	5,722	0	11,578	保育所児童措置費負担金 2,753 こども園副食費 549 保育職員食費弁償金 1,746 延長保育利用料 34 緊急時預かり保育利用料 8 休日保育利用料 60 委託先職員食費弁償金 288 こども園駐車場使用料 84 ふるさと未来夢基金繰入金 200	
前年度予算額	19,294	(比較：△1,994)			前々年度決算額		19,718	(比較：△2,418)
トータルコスト	157,650	一般職人件費		80,960 (11人)		会計年度職員人件費		59,390 (18人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	保護者の就労等により保育を必要とする乳幼児の保育を行う。また、就学前の子どもの幼児教育を実施するほか、保護者への子育て支援を総合的に行う。							
前年度からの改善点等	-							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○引き続き子どもたちにとってよりよい保育環境となるよう施設運営に努める。 ○休日保育・休日保育開放事業の受け入れを継続的に進めるよう努める。							
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
しらとりこども園運営費	園の実情に応じた人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施する。 【主なもの】 ・胎材料費 8,485千円 ・光熱水費 4,270千円 ・消耗品費 2,244千円	17,240	その他 5,687、町 11,553	・令和8年度園児数：88人 (利用定員：140人)				
休日保育事業	休日(日曜・祝日)において、保護者の就労形態等により保育に欠ける子どもの保育を実施する。	35	その他35					
休日保育室開放事業	平日就労している保護者も利用できるよう、休日保育スペースを月1回程度一般開放し、休日の親子の遊び場を提供する。	25	単町					
合計		17,300						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
教育・保育内容についての保護者満足度	令和6年度	69.4%	しらとりこども園運営費	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	69.4%	-	-	-
年間利用延べ件数	令和5年度	2件	休日保育事業	目標値	4件	4件	4件	4件
				実績値	0件	-	-	-
年間利用延べ件数	令和6年度	27件	休日保育室開放事業	目標値	36件	36件	36件	36件
				実績値	27件	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	371	事業名	やばせこども園	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係		
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所運営費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開				

2 当該年度の事業費

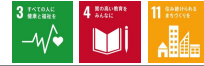
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	17,427	0	0	5,454	0	11,973	保育所児童措置費負担金 2,694 こども園副食費 537 保育職員食費弁償金 1,650 延長保育料 32 緊急時預かり保育利用料 8 一時保育利用料 300 委託先職員食費弁償金 173 こども園駐車場使用料 60	
前年度予算額	18,628	(比較：△1,201)			前々年度決算額		17,609	(比較：△182)
トータルコスト	155,629	一般職人件費		80,960 (11人)			会計年度職員人件費	57,242 (21人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	保護者の就労等により保育を必要とする乳幼児の保育を行う。また、就学前の子どもの幼児教育を実施するほか、保護者への子育て支援を総合的に行う。							
前年度からの改善点等	乳幼児等通園支援事業（誰でも通園制度）の実施園とし、利用者の受け入れを行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○引き続き子ども達にとってよりよい保育環境となるよう施設運営に努める。 ○一時保育事業の受け入れを継続的に行えるよう努める。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
やばせこども園運営費	園の実情に応じた人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施する。 【主なもの】 ・賄材料費 8,140千円 ・光熱水費 4,506千円 ・消耗品費 2,303千円			17,200	その他 5,227、町 11,973	令和8年度園児数：80人 (利用定員：120人)		
一時保育事業	保護者の仕事、病気、育児疲れ、急用の際に、一時的に子どもの保育を実施する。 ・消耗品費 27千円 ・賄材料費 190千円			217	その他217			
乳児等通園支援事業 【新規】	0歳6か月から3歳未満の未就園児を対象に、保護者の就労要件を問わず、月10時間までの利用可能枠の中で柔軟にこども園等を利用できる「乳児等通園支援事業（通称：こども誰でも通園制度）」を実施する。 ・消耗品費 10千円			10	その他10			
合計				17,427				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
教育・保育に対する保護者満足度	令和6年度	50.9%	やばせこども園運営費	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	50.9%	-	-	-
年間利用延べ件数	令和6年度	188件	一時保育事業	目標値	120件	120件	120件	-
				実績値	188件	-	-	-
年間利用延べ件数	-	-	乳児等通園支援事業	目標値	-	-	72件	72件
				実績値	-	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	372	事業名	こがねこども園		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所運営費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			(2) 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

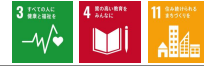
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	21,454	0	0	3,136	7,300	11,018	保育所児童措置費負担金 1,747 こども園副食費 348 保育職員食費弁償金 1,014 延長保育料 21 緊急時預かり保育利用料 6	過疎債 7,300
前年度予算額	22,144	(比較：△690)			前々年度決算額		13,827	(比較：7,627)
トータルコスト	115,934	一般職人件費		73,600 (10人)			会計年度職員人件費 20,880 (19人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	保護者の就労等により保育を必要とする乳幼児の保育を行う。また、就学前の子どもの幼児教育を実施するほか、保護者への子育て支援を総合的に行う。							
前年度からの改善点等	3歳児保育室等の空調設備の更新により、教育・保育環境の整備を行う。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	〇引き続き子どもたちにとってよりよい保育環境となるよう施設運営に努める。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
こがねこども園運営費	園の実情に応じた人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施する。 【主なもの】 ・賄材料費 5,515千円 ・光熱水費 3,845千円 ・消耗品費 1,851千円 ・修繕料 1,580千円 ・備品購入費 1,495千円			15,554	その他 3,136、町 12,418	・令和8年度園児数：59人 (利用定員：90人)		
空調設備更新事業 【新規】	3歳児保育室及び職員室の空調設備の更新工事を行う。			5,900	起債5,900			
合計				21,454				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
教育・保育への保護者満足度	令和6年度	64.7%	こがねこども園運営費	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	64.7%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	374	事業名	ことうらこども園		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所運営費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

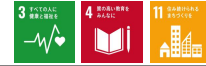
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	10,083	0	0	2,617	0	7,466	保育所児童措置費負担金 1,332 こども園副食費 265 保育職員食費弁償金 950 延長保育料 16 緊急時預かり保育利用料 4 ふるさと未来夢基金繰入金 50	
前年度予算額	9,781	(比較：302)			前々年度決算額		10,273	(比較：△190)
トータルコスト	93,186	一般職人件費		58,880 (8人)			会計年度職員人件費	24,223 (14人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	保護者の就労等により保育を必要とする乳幼児の保育を行う。また、就学前の子どもの幼児教育を実施するほか、保護者への子育て支援を総合的に行う。							
前年度からの改善点等	—							
前年度評価で整理した取り組みの内容	〇引き続き子どもたちにとってよりよい保育環境となるよう施設運営に努める。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
ことうらこども園運営費	園の実情に応じた人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施する。 【主なもの】			10,083	その他 2,617、町 7,466	・令和8年度園児数：42人 (利用定員：60人)		
	・賄材料費	4,864千円						
	・光熱水費	1,850千円						
	・消耗品費	1,587千円						
	合計			10,083				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
教育・保育への保護者満足度	令和6年度	75.9%	ことうらこども園運営費	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	75.9%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	375	事業名	ふなのえこども園		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども未来係			
予算区分	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所運営費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	14,759	0	0	4,078	0	10,681	保育所児童措置費負担金 2,013 こども園副食費 401 保育職員食費弁償金 1,402 延長保育料 24 緊急時預かり保育利用料 6 委託先職員食費弁償金 172 こども園駐車場使用料 60	
前年度予算額	15,730	(比較：△971)			前々年度決算額		13,109	(比較：1,650)
トータルコスト	111,303	一般職人件費		58,880 (8人)			会計年度職員人件費	37,664 (17人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	保護者の就労等により保育を必要とする乳幼児の保育を行う。また、就学前の子どもの幼児教育を実施するほか、保護者への子育て支援を総合的に行う。							
前年度からの改善点等	-							
前年度評価で整理した取り組みの内容	○引き続き子どもたちにとってよりよい保育環境となるよう施設運営に努める。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
ふなのえこども園運営費	園の実情に応じた人員配置、維持管理等を行い、教育・保育を実施する。 【主なもの】			14,759	その他 4,078、町 10,681	・令和8年度園児数：60人 (利用定員：90人)		
	・膳材料費	6,446千円						
	・光熱水費	4,500千円						
	・消耗品費	2,042千円						
	合計			14,759				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
教育・保育への保護者満足度	令和6年度	79%	ふなのえこども園運営費	目標値	70%	70%	70%	70%
				実績値	79%	-	-	-
その他事業内容								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	100	事業名	母子保健事業	事業区分	□新規 ■継続
担当課	子育て応援課	担当係	子ども家庭センター		
予算区分	款 4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 予防費
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもち輝けるまちづくり			④ 持続可能な医療・保健・介護事業の推進	

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	25,757	3,365	222	0	0	22,170		
前年度予算額	16,599	(比較：9,158)			前々年度決算額		10,283	(比較：15,474)
トータルコスト	42,093	一般職人件費			16,192 (2.2人)		会計年度職員人件費 144 (0.2人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	妊娠中から就学前までの親子の健康を守り、保護者や家族が安心して子育てを行えるようサポートする。また、妊娠前から自分自身の健康に目を向けられるような思春期世代への意識啓発や、子どもを持ちたいと願う夫婦へ不妊・不育症治療費助成を行い、経済的支援等を行う。							
前年度からの改善点等	乳幼児健診(集団健診)について、医師不足のため健診医の確保が困難な現状があり、乳幼児健診(集団健診)体制の確保のため、健診医師の継続した確保体制の検討・調整を行う。 母子健康管理システムのバージョンアップ(標準化対応)により機能強化を図ることで、職員の業務効率化を進め、相談業務や保護者支援体制を確保する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	時期を捉えて健康状態や発達の確認を行うとともに、保護者及び家族の心配ごとや悩みごとを相談できる機会を確保し、安心して子育てができる環境作りを目指す。 保護者及び家族との関係づくりに努めるとともに、母子健康管理システムを活用し、より一層保護者が相談しやすい環境づくりに努める。							
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
各種健診事業 【改善】	乳幼児の集団健診・医療機関での個別健診を実施し、健康状態及び発達の確認を行う。集団健診時には保健指導・臨床心理士による子育て相談等を実施し、保護者の育児支援を行う。 ・委託料 10,470千円(妊婦・1か月・乳児健診、精密検査) ・報償費 1,294千円 ・消耗品費 313千円 母子健康管理システムのバージョンアップ(標準化対応)を行い機能の充実を図る。 ・システム改修委託料 11,187千円 (※補助金基準額：6,043千円)	23,700	国3,362、 町20,338	母子健康管理システム改修				
各種相談事業	各種相談事業を実施し、成長発達の確認及び保護者の育児支援を実施する。その他、乳幼児健診で追跡観察となった児童の経過を確認し、保護者の育児不安への相談対応等を実施する。また、必要に応じて対象児の就園先とも情報共有し、継続支援できるよう連携する。 ・報償費 120千円 ・消耗品費 85千円	205	国3、県 31、町171					
歯科保健事業	妊婦及び乳幼児の口腔内の衛生状態を改善し、予防歯科に対する認識を高めることを目的として、相談・教室、巡回回むし歯予防教室、医療機関委託での妊婦歯科健診・パートナー健診を実施する。 ・委託料 1,072千円 (中部歯科医師会委託料、妊婦パートナー歯科健診)	1,072	県60、町 1,012					
食育推進事業	朝食摂取率向上や食べ物に興味や関心を深めていくことを目的とし、食生活改善推進員と協力して町内保育園・こども園などで食育教室を開催する。 ・消耗品費 30千円 ・委託料 81千円	111	単町					
各種助成事業	・不妊治療費助成事業 扶助費 250千円 ・不育症治療費助成事業 扶助費 200千円 ・新生児聴覚検査費助成事業 委託料等 156千円 ・小児慢性特定児童等日常生活用具給付事業 扶助費 63千円	669	県131、町 538					
合計		25,757						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
育児不安やストレスを抱える家庭の割合(1歳6)	令和6年度	45.6%	各種健診事業	目標値	45%	40%	40%	30%
				実績値	45.6%	-	-	-

か月、3歳児) 3歳児健康診査受診率	令和6年度	99.1%	各種健診事業	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	99.1%	-	-	-
育児相談参加率（乳児相談、2歳児子育て相談）	令和6年度	63.5%	各種相談事業	目標値	65%	65%	70%	70%
				実績値	63.5%	-	-	-
3歳児のむし歯のない子どもの割合	令和6年度	89.6%	歯科保健事業	目標値	95%	95%	100%	100%
				実績値	89.6%	-	-	-
3歳児の朝食を食べる人の割合	令和6年度	97.2%	食育推進事業	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	97.2%	-	-	-
今後もこの地域で子育てしていきたいと感じている保護者の割合	令和6年度	63.2%	各種助成事業	目標値	60%	65%	65%	65%
				実績値	63.2%	-	-	-

その他事業内容	【各種健診事業】			
		事業名	実施回数	対象者数(見込)
	医療機関健診	妊婦健診	全14回/人	70人
		1か月児健診	1回/人	70人
		3～4か月児健診	1回/人	70人
		9～10か月児健診	1回/人	70人
	集団健診	赤ちゃん健診	5回	70人
		1歳6か月児健診	6回	65人
		3歳児健診	7回	95人
		5歳児健診	4回	1次健診：108人 2次健診：20人
	【相談事業】			
		事業名	実施回数	対象者数(見込)
		離乳食講習会	6回	70人
		乳児相談	12回	70人
		2歳児子育て相談	5回	65人
	歯みがき教室	4回	70人	

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	104	事業名	予防接種	事業区分	□新規 ■継続
担当課	子育て応援課		担当係	こども家庭センター	
予算区分	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもち輝けるまちづくり			④ 持続可能な医療・保健・介護事業の推進	

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	32,678	0	946	18,000	0	13,732	ふるさと未来夢基金繰入金 18,000	
前年度予算額	39,982	(比較：△7,304)			前々年度決算額		42,669	(比較：△9,991)
トータルコスト	36,358	一般職人件費		3,680 (0.5人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	感染症の発病・重症化等の予防、感染症蔓延防止を目的とした各種予防接種の実施と啓発を行う。また、予防接種法等の改正に伴う各種予防接種の適正な実施のため、システム改修等の必要な設備を整える。
前年度からの改善点等	予防接種法等の改正に伴うRSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化により、妊娠28週から37週未満の妊婦を対象とした予防接種を令和8年度から公費負担で行う。
前年度評価で整理した取り組みの内容	○各種予防接種対象者への接種案内、ワクチン接種の有効性等についての情報提供を確実に行う。 ○感染症流行情報等を踏まえ、関係機関等と連携を図り、ワクチン接種の啓発や接種勧奨を行い、感染症の発病・重症化等の予防、蔓延防止に努める。

細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
定期予防接種の実施 【改善】	予防接種法に定めるA類疾病の発生や蔓延の予防を目的とした予防接種の実施。また、里帰り出産等で県外に帰省される等の理由により、町が委託契約を締結していない医療機関で定期予防接種を行う場合の費用を助成する。 ・定期予防接種委託料 29,743千円 ・定期予防接種助成(委託外) 353千円 ・システム改修委託料 600千円 ・消耗品費(啓発資料等) 54千円	30,750	18,000、町12,750	・RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化 乳幼児におけるRS感染症予防のため、妊娠28週から37週未満までの妊婦を対象とした予防接種を公費負担で行う。 ・子宮頸がん予防(HPV)ワクチン定期予防接種におけるワクチンの変更
任意予防接種費助成	○インフルエンザワクチン、おたふくかぜワクチン接種費助成 疾病の発生や重篤化を防ぐとともに、蔓延化予防を目的とした予防接種法の法定外予防接種における費用助成を行う。 ・インフルエンザ接種費助成 1,500千円 ・おたふくかぜ接種費助成 255千円 ○特別の事情による定期予防接種再接種費助成 骨髄移植等特別の事情によって免疫を消失された方に対する定期予防接種の再接種における費用助成を行う。 ・定期予防接種再接種費助成 139千円	1,928	県1/2、町1/2	
合計		32,678		

指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
				目標値	実績値			
MR2期(麻しん・風しん混合ワクチン)接種率	令和6年度	96.7%	定期予防接種の実施	目標値	95%	95%	95%	95%
				実績値	96.7%	-	-	-
インフルエンザ予防接種1回目接種率(中学生以下)	令和6年度	28.2%	任意予防接種費助成	目標値	25%	26%	27%	28%
				実績値	28.2%	-	-	-


その他事業内容 【主な予防接種】 ・定期予防接種	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種種別</th> <th>接種単価</th> <th>規定回数</th> <th>新規対象者数</th> <th>接種見込回数</th> <th>接種支払見込額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RSウイルス</td> <td>35,000円</td> <td>1回</td> <td>70人</td> <td>70回</td> <td>2,450,000円</td> </tr> <tr> <td>5種混合</td> <td>21,670円</td> <td>4回</td> <td>70人</td> <td>280回</td> <td>6,067,600円</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td>7,790円</td> <td>3回</td> <td>70人</td> <td>210回</td> <td>1,635,900円</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>13,510円</td> <td>4回</td> <td>70人</td> <td>280回</td> <td>3,782,800円</td> </tr> <tr> <td>BCG</td> <td>12,740円</td> <td>1回</td> <td>70人</td> <td>70回</td> <td>891,800円</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種種別	接種単価	規定回数	新規対象者数	接種見込回数	接種支払見込額	RSウイルス	35,000円	1回	70人	70回	2,450,000円	5種混合	21,670円	4回	70人	280回	6,067,600円	B型肝炎	7,790円	3回	70人	210回	1,635,900円	小児用肺炎球菌	13,510円	4回	70人	280回	3,782,800円	BCG	12,740円	1回	70人	70回	891,800円
	予防接種種別	接種単価	規定回数	新規対象者数	接種見込回数	接種支払見込額																															
	RSウイルス	35,000円	1回	70人	70回	2,450,000円																															
	5種混合	21,670円	4回	70人	280回	6,067,600円																															
	B型肝炎	7,790円	3回	70人	210回	1,635,900円																															
	小児用肺炎球菌	13,510円	4回	70人	280回	3,782,800円																															
	BCG	12,740円	1回	70人	70回	891,800円																															

ロタウイルス(1価)	16,260円	2回	50人	100回	1,626,000円
ロタウイルス(5価)	11,550円	3回	20人	60回	693,000円
麻しん風しん混合1期	12,250円	1回	70人	70回	857,500円
麻しん風しん混合2期	12,250円	1回	84人	84回	1,029,000円
水痘	10,540円	2回	70人	140回	1,475,600円
日本脳炎1期	9,170円	3回	106人	318回	2,916,060円
日本脳炎2期	8,340円	1回	116人	116回	967,440円
2種混合	6,200円	1回	114人	114回	706,800円
子宮頸がん予防	29,510円	3回	50人	150回	4,426,500円

・任意予防接種


予防接種種別	助成限度額／回	助成回数／人	助成見込回数	助成見込額
インフルエンザ(不活化)	1,500円	2回まで	600回	900,000円
インフルエンザ(生)	3,000円	1回まで	200回	600,000円
おたふくかぜ	3,000円	1回まで	85回	255,000円

※RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化（令和8年4月～）



令和8年4月定期接種開始

RSウイルス母子免疫ワクチン



どんな予防接種？

生後間もない赤ちゃんや小さなお子さんをRSウイルス感染症から守るために、お母さんが妊娠中に受ける予防接種（母子免疫ワクチン）です。


対象：妊娠28週から37週未満の妊婦の方
(令和8年4月1日以降に接種を受けるとき)

※母子免疫ワクチンとは

妊娠中に接種し、母体内で作られた抗体が、胎盤を通じて赤ちゃんに届けられ、生後すぐの時期からしばらくの間、赤ちゃんを感染症から守る仕組みを利用したワクチンのことです。

RSウイルス感染症とはどんな病気？

- RSウイルスの感染による急性の呼吸器感染症で、乳幼児に多い感染症です。
- RSウイルスは年齢を問わず何度も感染を繰り返しますが、初回感染時にはより重症化しやすいと言われており、特に生後6か月以内に感染した場合には、細気管支炎や肺炎など重症化することがあります。
- 生後1歳までに50%以上、2歳までにほぼ100%の乳幼児が少なくとも一度は感染するとされています。



令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1394	事業名	子育て世代包括支援事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども家庭センター			
予算区分	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 予防費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,770	1,029	620	30	0	1,091	産後ヘルパー派遣事業利用料 30	
前年度予算額	3,069	(比較：△299)			前々年度決算額		1,672	(比較：1,098)
トータルコスト	13,883	一般職人件費		11,040 (1.5人)			会計年度職員人件費	73 (0.1人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	妊娠期から産褥期、そして子育て期にわたって切れ目ない支援を行うため、相談支援体制及び子育て支援体制の充実を図る。
前年度からの改善点等	産後ケア事業を必要とする母子へ積極的な利用推奨をはかる。 ペアレントメンター開催時に託児が可能となるよう、託児スタッフを増員する。
前年度評価で整理した取り組みの内容	○産前・産後の母子が心身共に健康な生活が送れるようサポートする。子育て家庭に寄り添い、家庭訪問や産前・産後支援、子育て支援事業を通して保護者の声を聴きながら、経済的負担や育児負担感の軽減を図れるよう、既存事業の見直し・改善を行い、子育て世代のニーズに沿った事業となるよう努める。

細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
産前・産後支援事業	産前からの妊婦の仲間づくり支援や産後健診、家事・育児支援事業を通して、保護者の育児不安の解消と母子が心身共に健康な生活が送れるための支援を行う。 (産後健診、産後ヘルパー派遣事業、産後ケア事業、プレママ・プレパパ交流会) ・委託料 1,879千円 (産後健診、産後ヘルパー、産後ケア事業) ・扶助費 210千円 (産後健診、産後ケア事業) ・報償費 60千円 (プレママ・プレパパ交流会)	2,179	国959、県362、その他30、町828	
子育て支援事業	子育て世帯の経済的負担の軽減や、各種教室を通して、よりよい親子関係の構築や保護者の困り感に寄り添いながら、育児負担感の軽減を図る。 (チャイルドシート等購入費助成事業、発達支援教室、ペアレント・トレーニング教室) ・補助金 400千円 (チャイルドシート等購入費助成事業) ・報償費 170千円 (遊びの教室、ペアレント・トレーニング) ・消耗品費 21千円 (遊びの教室、ペアレント・トレーニング)	591	国70、県283、町238	
合計		2,770		

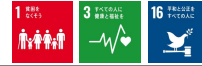
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
産後1か月の指導・ケアに満足している者の割合	令和6年度	94.3%	産前・産後支援事業	目標値	93%	94%	95%	95%
				実績値	94.3%	-	-	-
育児に強くストレスや悩みを感じている保護者の割合	令和6年度	10.4%	子育て支援事業	目標値	8%	8%	5%	5%
				実績値	10.4%	-	-	-

その他事業内容	【産前産後支援事業】		
	事業名	実施回数	利用者数(見込)
	産後健診	2回/人	70人
	産後ケア事業	宿泊型：5日間まで/人 デイサービス型：7日間まで/人 訪問型：3日間まで/人	延40人
	プレママ・プレパパ交流会	3回/年	20人

【子育て支援事業】

事業名	実施回数	利用者数(見込)
チャイルドシート助成事業	1回/人	40人
発達支援事業（遊びの教室）	11回/年	延30人
ペアレント・トレーニング教室 （1クール3回）	2クール/年	延30人

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1664	事業名	妊婦のための支援給付事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	子育て応援課		担当係	こども家庭センター			
予算区分	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 予防費	
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり			⑥ 子どもを産み育てやすい環境づくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	7,000	7,000	0	0	0	0		
前年度予算額	8,750	(比較：△1,750)			前々年度決算額		0	
トータルコスト	8,472	一般職人件費		1,472 (0.2人)			会計年度職員人件費	(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整えるため、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と妊婦支援給付を効果的に組み合わせて実施することにより、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施する。							
前年度からの改善点等	-							
前年度評価で整理した取り組みの内容	引き続き地区担当保健師を中心として、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した情報提供や必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と経済的支援を一体として実施する。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
妊婦のための支援給付事業	○妊婦支援給付金 妊婦給付認定時（妊娠届出時）及び胎児の数の届出時（産前訪問時）に面談等の伴走型相談支援と組み合わせて経済的支援として現金を各50,000円ずつ支給する。 ・妊婦給付認定時（1回目給付：妊婦1人につき） 50,000円×70人＝3,500,000円 ・胎児の数の届出時（2回目給付：こども1人につき） 50,000円×70人＝3,500,000円	7,000	国10/10					
	合計	7,000						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
給付認定要件を満たす者に対する面談実施率	令和6年度	100%	妊婦のための支援給付事業	目標値	100%	100%	100%	100%
				実績値	100%	-	-	-
その他事業内容								